

筑波研究学園都市研修旅行 2年生

理数科 2年生が3泊4日の日程で、筑波研究学園都市で研修を行いました。

2018. 7. 31~2018. 8. 3

1日目 福岡空港 → 羽田空港

善福寺川取水施設 → 研修センター

★善福寺川取水施設



地下調節池は以前、大雨災害が話題になったとき、テレビで見たことがあったので、詳しく知ることができて良かったです。実際に見学した時、思ったよりも大きなトンネルで驚きました。自然災害の多い日本で、このように対策をすることは、とても重要だと思います。
2年 木牟禮 佳乃(守恒中学校出身)

2日目 筑波宇宙センター

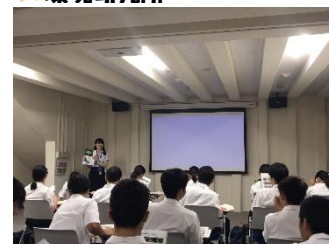
各研修先(班別)

★産総研・地質標本館



地質標本館での説明で、一番印象に残っている言葉は「地質を学べば地球の過去も未来も分かる」です。実際に地質を通して災害の予知や過去にどのようなことが起こったかも知ることができると分かり、あまり興味のない分野でしたが、とても面白かったです。
2年 島山 隆優(洞北中学校出身)

★環境研究所



地球温暖化についての講義の時に、将来沖縄が日本で一番気温が低くなる可能性があることに驚いた。地球温暖化について海外の子供達が、とても重く考えていて、主体性をもってテモなどを起こしていることも知り、自分もしっかり考えていきたいと思った。
2年 川崎 佳祐(熊西中学校出身)

★霊長類科学研究所



サルは人間と同じような特徴を持っているため、医薬品や医療技術開発のために使われていることが分かりました。実際に施設を見学してみると、サルの飼育方法や建物に工夫がしてあり、実験効率があがっていることが分かりました。自分たちも課題研究で生き物を扱うので、参考にしたいと思いました。
2年 相浦 日和

★建築研究所



建築に使う材料の強度実験や小中学校などの階段の高さのモデルなどがあり、大型の機械が多くあった。実際に建てられた家のモデルなどがあり、実用的かつ見ていると楽しい建物が多くあり、特に木を中心に使ったあまり壁をつくらぬ家が良いと感じました。
2年 大須賀 瞬丞(八尾中学校出身)

★筑波宇宙センター



僕の夢はJAXAで働くことで、「宇宙兄弟」が大好きだったので、とても楽しかった。宇宙の無限大の謎、宇宙の最先端の研究や技術を見ることができ、一生の思い出になった。
2年 小原 彪太郎(大蔵中学校出身)

3日目 各研修先(班別)

★那珂核融合研究所



最先端の知識や技術について知ることができました。核エネルギーの発電では、高温の熱が発生することは知っていましたが、発電するための装置の大きさは考えたことがなかった。実際の大きさを知ってとても驚きました。
2年 蛭川 遥浩(二島中学校出身)

★森林総合研究所



森を守り・育て・賢く使うという、森と人との相互関係を作ることが大切だと学んだ。森林では、日本の多種多様な植生の木々を見ることができた。ちょうど生物授業で習っているところなので、実際に体感できてよかった。虫や木々を多く見ることができ、ここで働きたいと思った。
2年 阿部 颯大(花尾中学校出身)

★国土地理院



実際に地球広場に行って地球の丸さや日本の領域の広さを体感して、いかに伊能忠敬がすごい人であるか再認識しました。最新宇宙の測量技術や新しい地図記号に「自然災害が起こりやすいポイント」が作られていて感動しました。ここで働いている方々が私達の暮らしを支えているのだと思い、地理にも興味を持つことができました。
2年 三砂 菜奈(熊西中学校出身)

★サイバーダイナミクス



サイバーダイナミクスではHALの体験ができて、とても感動しました。介護用スーツや腰などの一部を動かす機械があることを知らなかったので驚きました。HALの凄さを知ることができて、とても刺激的な体験をすることができました。
2年 前村 果歩(高見中学校出身)

★つくばエキスポセンター



つくばエキスポセンターでは、「どういけば知らなかった」というものが、たくさんあった。藻から石油に変わるエネルギーを取り出す方法や警察が行う指紋検査の方法などだ。エキスポ内には、体を動かしながら体験できる装置もたくさんあったので、楽しく学ぶことができた。
2年 廣瀬 太河(思永中学校出身)

4日目 国立科学博物館 → 福岡空港

★国立科学博物館



研修センター

講演「薬から見る最新医学」
筑波大学 医学医療系 講師 三輪 佳宏先生

